

(様式1)

五教総発第68号

令和3年6月22日

文部科学大臣 殿

五所川原市長 佐々木 孝昌

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

五所川原市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和元年度～令和2年度（2年間）

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和3年6月事後評価を実施、令和3年6月30日評価結果を決定

(2) 評価の方法

- ・五所川原市教育委員会教育総務課が評価を行う。
- ・五所川原小学校及びいずみ小学校の校長及び教頭に聞き取り調査を行い、評価する。
- ・評価結果は五所川原市ホームページ等で公表する。

4. 総合的な所見

五所川原小学校及びいずみ小学校の和式トイレの洋式化を行い、学校内のトイレの洋式化率を概ね8割まで引き上げることで、児童生徒が安心してトイレを利用でき、教育環境の改善が図られた。
また、トイレ環境の衛生面の向上により、児童生徒の健康増進も図られた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

五所川原小学校及びいずみ小学校の和式トイレの洋式化を実施し、児童生徒(特に低学年)が安心して、また清潔で利用しやすいトイレ設備となった。

(5) 施設の特徴に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
五所川原小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R2.3～R3.3	R3.3.1	R2年度に繰越	
五所川原小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	屋	-	R2.3～R3.3	R3.3.1	R2年度に繰越	
五所川原小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R2.3～R3.3	R3.3.1	R2年度に繰越	
五所川原小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	屋	-	R2.3～R3.3	R3.3.1	R2年度に繰越	
いずみ小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R2.3～R3.3	R3.3.1	R2年度に繰越	
いずみ小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	屋	-	R2.3～R3.3	R3.3.1	R2年度に繰越	